

第5回川西町子ども・子育て会議

会議録

日時：平成26年10月21日（火）午後2時00分～3時00分

場所：川西町役場2階 202会議室

会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事
 - (1) 子ども・子育て支援事業計画について
 - (2) 今後のスケジュール他について
- 4 閉会

出席者【委員】

森本	桃子	(成和保育園保護者代表)
安井	仁美	(川西幼稚園保護者代表)
原田	有加里	(川西小学校保護者代表)
本井	友美子	(川西幼稚園長)
谷口	廣行	(川西小学校長)
宮崎	博文	(社会福祉法人 飛鳥学院 児童家庭支援センターあすか)
辰巳	かおる	(川西町主任児童委員)
岡田	幸余	(川西町主任児童委員)
森田	政美	(川西町副町長)
栗原	進	(川西町教育委員会事務局 教育次長)
下間	章兆	(川西町福祉部長)
中岡	奈良美	(保健センター所長)
松嶋	修子	(子育て支援センター所長)

欠席者【委員】

川端	悟	(成和保育園理事長)
----	---	------------

委員一覧

No	区 分	氏 名	所属及び役職等
1	子どもの保護者	森本 桃子	成和保育園保護者代表
2	子どもの保護者	安井 仁美	川西幼稚園保護者代表
3	子どもの保護者	原田 有加里	川西小学校保護者代表
4	子ども・子育て支援に関する事業に従事する者	川端 悟	成和保育園理事長
5	子ども・子育て支援に関する事業に従事する者	本井 友美子	川西幼稚園長
6	子ども・子育て支援に関する事業に従事する者	谷口 廣行	川西小学校長
7	子ども・子育て支援に関し学識経験を有する者	宮崎 博文	社会福祉法人 飛鳥学院 児童家庭支援センターあすか
8	子ども・子育て支援に関し学識経験を有する者	辰巳 かおる	川西町主任児童委員
9	子ども・子育て支援に関し学識経験を有する者	岡田 幸余	川西町主任児童委員
10	その他町長が必要と認める者	森田 政美	川西町副町長
11	その他町長が必要と認める者	栗原 進	川西町教育委員会事務局 教育次長
12	その他町長が必要と認める者	下間 章兆	川西町福祉部長
13	その他町長が必要と認める者	中岡 奈良美 (松嶋 修子)	保健センター所長 (子育て支援センター所長)

1 開会（事務局）

定刻に事務局より会議の開会が告げられ、本日は川端委員が欠席することが伝えられた。

2 会長あいさつ

あいさつの中で、子ども・子育て会議の要旨は町ホームページ上で公開するため、会議の内容を録音するので、発言に際しては挙手のうえ、名前を告げることが要請された。

3 議事

これより、会長が議事進行を受け継ぐ。議事に入る前に、配布資料について確認が行われた。

①資料1 子ども・子育て支援事業計画について

②参考資料 保護者ご意見まとめについて

(1) 子ども・子育て支援事業計画について

事務局より、資料1に添って説明がなされた。

①1章について

- ・特に変更点はない

②2章について

- ・各種データとそろえるため、平成26年の人口を10月1日付8784人)に変更する
- ・人口動態等、平成25年のデータが確定していないため空欄の箇所は、製本時に入力する
- ・子どもセンターの名称を、「いぶき子どもセンター」、「すばる子どもセンター」に変更した

③3章について

- ・次世代育成支援行動計画の進捗状況については、空欄を埋め、重複箇所をまとめた
- ・(次世代育成支援行動計画の)施策の変更を掲載した
- ・課題抽出では、川西町の現状に、平成26年より川西幼稚園の預かり保育開始、子育て支援センターでの一時預かり、保健センターでの食育支援を追加した
- ・子育てのための視点と基本理念では、各項目に説明文を追加した
- ・基本理念は「子どもたちの笑顔であふれるまち」を事務局案とする

説明を一端打ち切り、事務局より、基本理念の事務局案を修正するか、委員各位に意見が求められた。

委員より、違和感がないのでこれで構わないとの意見が出された。

これをもって、基本理念は事務局案が了承された。

引き続き、事務局の説明が再開された。

④ 4章について

- ・施策の方針の下に個別の事業が列記される
- ・取組内容は町内担当部署との協議によって決定するため空欄になっている
- ・保護者のご意見からの項目も追加した
(子育て支援センターの活用、認定こども園の設置、夏休み等の長期休暇における一時的な預かり、放課後の教室・体育館・グラウンドなどを利用した活動、高学年の子どもにも遊べる場を提供、町内施設で状況提供できるネットワークを構築する、地域の人材を活かした活動、川西コスモス号の増便、小学生の医療費無料化に向けての対策)
- ・認定こども園について、アンケート調査にて一定以上の要望がある。国の方針でも推進されているため、その誘致に向け積極的に取り組むこととした。

⑤ 5章について

- ・見込み量は国の指定するワークシートにアンケート結果を入力して算出したもの、実績値から推計してものが含まれる
- ・ワークシートによる算出では、現実から乖離する数値もあるので、今後調整する
- ・妊婦健康診査、乳児家庭全戸訪問事業は減少傾向に併せて変更する
- ・養育支援訪問事業は増加が予想されるので、3～5に変更する
- ・幼稚園以外における一時預かりは、ワークシートから算出される数値が大きすぎるため、実績からの推計に変更する
- ・延長保育は、認定こども園設置を前提に調整する
- ・病児・病後児保育事業は、ワークシートから算出される数値が大きすぎるため、現実的な数値に変更する
- ・学童保育については、定員を増加したため、定員に合わせた数値に変更する

事務局より、4章、5章について詳細の調整や数値の変更について、事務局一任で構わないか、委員各位に意見が求められ、特に異論なく了承された。

⑥ 6章について

- ・ホームページ上での情報公開も実施しているので、ホームページ上での情報公開を追加する
- ・民生委員・児童委員との連携強化を追加する

事務局の説明終了後、改めて会長より質疑等が促された。

委員より、発達障害児の支援と発達障害児童相談事業の追加が提案された。これを受け協議の結果、要支援児童への対応に追加し、明記することとした。

委員より、4章の今後の事業の取組内容については、庁内担当部署の再確認が必要になる旨の発言があり、役場内部の事情もあるため、関わりのある部署はすべて明記し、複数の

場合は協議をすることとした。この点については、事務局一任として了承が求められ、特に異論なく、了承された。

委員より、町内の小学校・幼稚園・保育所（園）の配置図における成和保育園、子育て支援センター、すばる子どもセンターの位置の確認が求められ、事務局より正確な位置に訂正するとの返答を得た。

委員より、5章の数値目標は、数値の根拠を明示する方がわかりやすいとの意見が出され、そのように明記することとした。

委員より、幼稚園の預かり保育は有償なので、有償と明記して欲しいとの要望が出され、そのように明記することとした。

(2) 今後のスケジュール他について

事務局より、今回の会議の内容を踏まえ、今後の事業内容の詳細を決定するために、パブリックコメント実施後、来年の2月頃に第6回の会議を開催することが告げられた。2月の第3火曜、17日を一応の予定日とした。

また、来年以降の計画期間中においても、大きな変更がある場合は、子ども・子育て会議を開催して意見を求めることもあることが補足された。

4 開会

会長より、以上をもって、会議の終了が告げられ、会議を終了した。